

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム 《中国、四国、九州・沖縄エリア PPP/PFI 推進勉強会》のご案内

PPP/PFI の基礎知識を習得し、PPP/PFI に関心を有する地方公共団体職員、民間事業者等の裾野を広げることを目的に、地方公共団体職員、民間事業者等を対象とする『PPP/PFI 推進勉強会（アウトプット編）』を開催いたします。

また、第 1 部ワークショップでは模擬サウンディングを開催予定であり、官民連携に取り組もうとする地方公共団体職員のサウンディングに対するハードルを下げるとともに、効果的なサウンディングを実施するためのポイントについて民間事業者の視点からも参考となるような実践の場を提供します。

■日時

2024 年 2 月 7 日（水） 地方公共団体職員 13:30～17:00 ※13:00～受付開始
民間事業者等 15:45～17:00 ※15:30～受付開始

■開催方法

現地会場及び WEB 会場（Zoom 会議システム）

【現地会場】北長瀬未来ふれあい総合公園 みはらしプラザ 2F みはらし会議室

住所：岡山市北区北長瀬表町 2 丁目 17 番 20 号 アクセス：JR 山陽本線 北長瀬駅より徒歩 5 分

■プログラム

※プログラムは予告なく変更する可能性があります。

予定時間	内容
第 1 部：ワークショップ 【対象者：地方公共団体職員限定】	
13:30～13:50	イントロダクション ※サウンディングの意義、ワークショップの進め方等の説明を実施します
14:00～14:45	グループワーク ※当日の進め方については、別添資料をご参照ください
14:45～15:30	模擬サウンディング ※当日の進め方については、別添資料をご参照ください
第 2 部：基調講演 【対象者：地方公共団体職員、民間事業者等】	
15:45～16:10	北長瀬未来ふれあい総合公園管理・運営等魅力向上事業 一般社団法人北長瀬エリアマネジメント 代表理事 石原 達也
16:10～16:35	地域金融機関における PPP/PFI 推進に向けた取組 株式会社中国銀行 地方創生 SDG s 推進部 調査役 武井 浩行
アフターセッション 【対象者：地方公共団体職員、民間事業者等】	
16:40～17:00	名刺交換会・個別相談会 ※名刺交換会及び個別相談会は現地会場のみ ※個別相談会は希望団体（中国、四国、九州・沖縄エリア内の地方公共団体）のみ

■対象者

主に中国、四国、九州・沖縄エリアの地方公共団体職員・民間事業者等

※当該エリア以外の方もご参加可能です

■定員 ※先着順

○第 1 部 ワークショップ

地方公共団体職員：現地会場、WEB 会場合わせて 30 団体程度

※申込状況に応じて WEB 会場は設けず、現地会場のみとなる可能性もございます。

○第 2 部 基調講演

地方公共団体職員、民間事業者：300 名程度（現地会場 70 名程度）

※現地会場は原則として中国、四国、九州・沖縄エリアの地方公共団体職員・民間事業者を想定しております。

※第 2 部のみの参加も可能です。

ワークショップ定員
現地/WEB
計 30 団体程度

■参加申込方法

URL もしくは QR コードからお申込み下さい。

<https://forms.office.com/r/XDb8W7cxme>

※申込期限は **1 月 19 日（金）17 時** です。

※ワークショップ、個別相談会へのお申し込みもこちらから可能です。



講演の紹介

事業名

北長瀬未来ふれあい総合公園管理・運営等魅力向上事業【岡山県岡山市】

登壇者

一般社団法人北長瀬エリアマネジメント 代表理事 石原 達也 氏



■講演事業について

北長瀬未来ふれあい総合公園では、「人々が関わることで育まれる都市の森」をコンセプトに、魅力と緑あふれる公園を目指して整備が進められており、本事業は岡山市では初となる Park-PFI 制度導入の実現に至った事例。

Park-PFI 事業者である「北長瀬未来ふれあいパートナーズ」は、代表構成員として大和リース株式会社の岡山支店を中心に、地元プロスポーツチームである一般社団法人ファジアーノ岡山スポーツクラブ、株式会社ファジアーノ岡山スポーツクラブ、一般社団法人北長瀬エリアマネジメントを構成員として、令和 5 年 4 月より北長瀬エリアの魅力向上に大きく貢献している。

中でも、一般社団法人北長瀬エリアマネジメントでは、ウェルビーイングなまちづくりを目指して、同公園とそれに隣接するシェアスペース『ハッシュタグ岡山』を核に子育てや健康等にかかわるイベントやコミュニティ施設の運営など地域に未着したを実施しており、エリア全体が暮らしやすく、日々わくわくするようなそんな場所になることを目指して取り組んでいる。

登壇する石原代表理事は、岡山 NPO センター、みんなの集落研究所、PS 瀬戸内株式会社等の代表も勤め様々なまちづくりに関する事業を展開している。



事業名

地域金融機関における PPP/PFI 推進に向けた取組

登壇者

(株)中国銀行 地方創生 SDGs 推進部 調査役 武井 浩行 氏



2002 年、中国銀行入行。
営業店勤務を経て、2018 年よりせとうち DMO へ出向し、瀬戸内エリアにおける観光を切り口とした地域活性化業務に従事。
帰任後、ソリューション営業部法人コンサルティンググループ地域業務開発に所属し、地方創生関連業務を担当。
2021 年 6 月の「地方創生 SDGs 推進部」発足にも携わり、現在では自治体連携や官民連携による地域課題解決に向けた取組みを行っている。



**勉強会開催地における官民連携事業
を実際に現地視察いただけます。**

※当日の営業時間については、各施設 HP を
ご確認ください。

■その他

・今年度ブロックプラットフォームの取組については国交省 HP をご覧下さい。

(地方ブロックプラットフォーム年間スケジュール)

<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/1-2.html>

・官民連携事業に関する支援施策や実施事例については、以下をご覧下さい。

(官民連携の 1st ステップ「社会資本整備政策課 PPP/PFI パンフレット」)

<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/content/001449338.pdf>

【事務局：お申込みに関するお問い合わせ】

株式会社 YMFG ZONE プランニング 地域マネジメント事業部（担当：網田、富原、元廣）

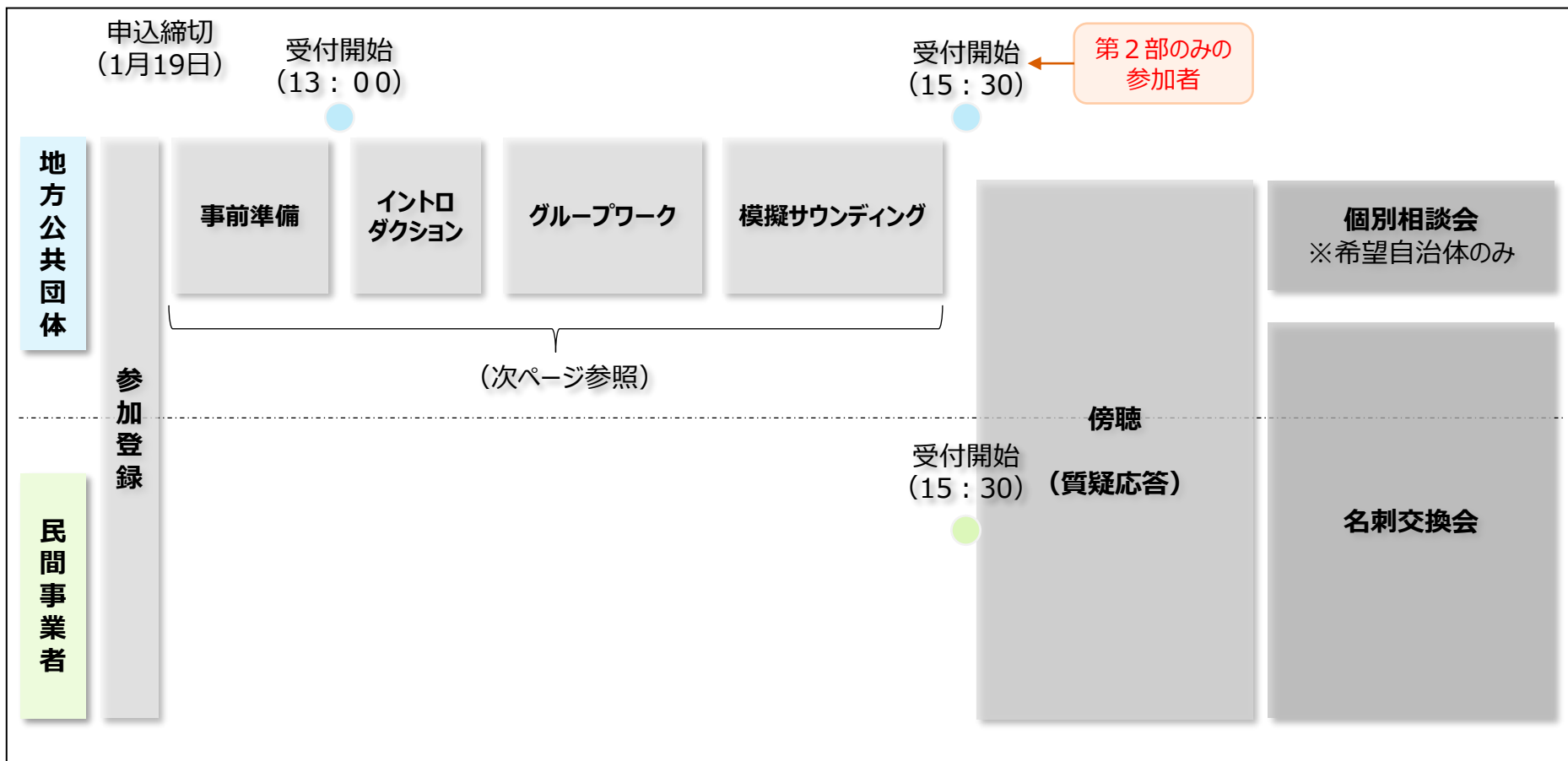
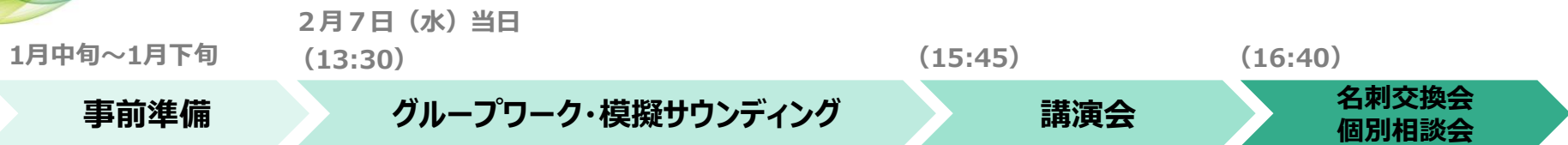
TEL（代表）：083-223-4202 E-Mail：ppppfi@ymfg.ym-zop.co.jp

【本イベントの内容に関するお問い合わせ】

国土交通省総合政策局資本整備政策課（担当：岩瀬、夜久）

TEL: 03-5253-8981(内線:24226) E-Mail: hqt-PPP_PFI@gxb.mlit.go.jp (Σを@に変えてご送付下さい)

勉強会の進め方（タイムテーブル）について



ワークショップ（模擬サウンディング）の進め方について①

目的

官民連携事業に取り組む地方公共団体のサウンディングに対するハードルを小さくするとともに効果的なサウンディングを実施するために案件検討の際にポイントとなる点について学ぶ機会を提供すること

設定テーマ

官民連携事業として取り組んでみたい案件（例.公有財産利活用、都市公園、観光施設、インフラ施設 等）

1月中旬～1月下旬

2月7日（水）当日

①事前準備

- ✓ 各参加団体において事務局より別途送付する様式（別添参照）を元に「模擬サウンディング様式」を作成。

■ 記載事項

- ・事業分野、種類
- ・事業内容
- ・現状及び課題
- ・サウンディングの目的
- ・民間事業者への質問事項

1. 事業概要（基本情報）

→事業概要として下記項目を簡潔に記入ください。

【団体概要】 例）〇〇市〇〇区〇〇部〇〇課（部署名まで記入願います）

【事業名（候補）】

【事業の分野】 例）公有財産利活用、都市公園、観光施設、教育・文化関連施設、賃貸住宅・宿舎等、産業物産施設（倉庫、インフラ施設、その他）

【事業の経緯】 例）新設、建設、改修、維持管理・運営、その他

【事業内容】 ※事業内容を簡潔に記入ください。

【現状及び課題】 例）本事業に関連する現状や課題の現状や解決すべき課題、本事業実施の必要性等

【参加事業者】 例）利用者のタレント、施設の有料利用、周辺環境等

※事業の進捗や実施状況、実施予定日（事業計画）を記入ください。

※資料の添付、写真等も記入ください。スライドも添付願います。

②グループワーク・模擬サウンディング

- ✓ 5団体程度のグループに分かれて、事前準備で作成した「模擬サウンディング様式」をもとに、各案件について参加者同士でのディスカッションを実施。

グループ●

ファシリテーター
（事務局）

●●市

■ ■市

ディスカッションテーマ

- ✓ 事前に作成した模擬サウンディング様式を用いて発表
- ✓ 発表の良かった点や改善点について など

▲▲町

△△町

××村

- ✓ ディスカッションした内容を踏まえて、各グループから代表者を選出し、検討案件について民間事業者に対して発表。

③フィードバック

- ✓ 各グループの発表に対して、サウンディング経験が豊富な民間事業者（コメンテーター）より改善点やアイデア等をフィードバック。

※民間事業者（コメンテーター）は個別に事務局より依頼させていただきます。

■ 参加業種（予定）

- ・設計
- ・建設
- ・不動産
- ・金融機関
- ・維持管理・運営

④振り返り

- ✓ 本ワークショップの振り返りとして、事務局よりサウンディングを活用した官民連携事業の推進に向けたアドバイス等を実施。

※当日、発表ができなかった参加者様にも、後日事務局を通じて、コメンテーターよりフィードバックをさせていただきます

【到達目標】

サウンディング実施時において、民間事業者の聞きたい情報を理解した上で情報整理の方法を身に付けることで、サウンディングに対するハードルを小さくするとともに効果的なサウンディングを実施するためのノウハウを習得する

ワークショップ（模擬サウンディング）の進め方について②

1月中旬～1月下旬

2月7日（水）当日

①事前準備

②グループワーク・発表

③フィードバック

④振り返り

参加申込開始
(12月22日)参加申込締切
(1月19日)検討案件登録様式提出
(1月26日頃)事務局にて添削
(1月31日頃)当日までに修正版を提出
(2月5日)※お申込を頂きました参加団体宛て
に作成様式を送付させていただきます。※作成のポイント等をご確認いただき、
様式に沿って資料作成頂きます。※作成資料については事務局にて事前に添削をさせていただきます。
当日の発表として**開催前日（2月5日17時）までに事務局宛てに送付頂きますよう**よろしくお願い致します。

【イメージ】検討案件登録様式

1. 事業概要（基本情報）

⇒事業概要として下記項目を簡潔にご記入ください。

- ①**団体名** 例.) ○○県○○市○○部○○課 （部署名まで記入願います）
- ②**事業名（仮称）**
- ③**事業の分野** 例.) 公有財産利活用、都市公園、観光施設、教育・文化関連施設、賃貸住宅・宿舍等、廃棄物処理施設・斎場、インフラ施設、その他
- ④**事業の種類** 例.) 新設、建替え、改修、維持管理・運営、その他
- ⑤**事業内容** ※事業内容を簡潔にご記入ください。
- ⑥**現状及び課題** 例.) 本事業に関連する地域や施設の現状や解決したい課題、本事業実施の必要性等
- ⑦**前提条件** 例.) 利用者のターゲット、施設の所有形態、周辺環境等
※事業化にあたっての制約や事業者にとってほしい事項等を簡潔にご記入ください。

※適宜図面、写真等を挿入ください。スライドも適宜追加ください。

2. サウンディング情報

⇒サウンディング情報について簡潔にご記入ください。

①サウンディングの目的

(記入例)

- ✓ 整備する施設の客層は、恒常的な利用が見込め客層の基盤となるファミリー層を想定しており、将来的には隣接する○○施設の利用者等を取込むことも視野に入れている。これらの利用者に対して優れたサービスを提供することが目的である。
- ✓ サイクリングロードを使って訪れるサイクリストをターゲットとし、滞在時間の延長と消費単価の増加を目指した休憩施設を整備したい。
- ✓ 上記の観点から、民間事業者が有する柔軟なアイデアを取り入れたいと考え、サウンディングを実施するものである。今のところ、建物の延床面積については決まっているが、テナントとして入ってもらう業態については、サウンディングを踏まえ決定する予定である。

②民間事業者に対する質問事項

(記入例)

＜必須項目の例＞

- ・事業アイデアに関する提案（実施する事業内容、整備する施設の内容等に関する提案）
- ・地方公共団体の施策の方向性を踏まえた提案（地域貢献、環境対策等）
- ・事業の対象範囲、事業期間等の諸条件に関する提案

＜任意項目の例＞

- ・資金計画
- ・示された条件による事業化が困難な場合の、その他の活用提案（事業方式の変更等が可能な場合）
- ・その他、事業実施にあたって行政に期待する支援や配慮して欲しい事項

※適宜図面、写真等を挿入ください。スライドも適宜追加ください。